



MIRU

NEWS&REPORT

 MIRUPLUS

# IRuniverse 株式会社

## 会社概要

商号	IRuniverse株式会社（アイアールユニバース）
代表者	代表取締役社長 棚町裕次
所在地	〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町3-3-7 浅田共同ビル4階
海外サテライト	オーストリア駐在所：Waaggasse 1040 Wien Österreich 台湾駐在所：桃園市中壢區 フランス、オーストラリア、NY、中国
設立	2011年7月1日
連絡先	TEL 03-5847-6015 FAX 03-5847-6016 info@iruniverse.co.jp
事業概要	金属資源関係の情報配信（MIRU.com/MIRUplusの運営） 市場調査、研究会の運営、コンサルティング、金属資源などのベストマッチ、 各種セミナー、講演会など
取引銀行	三菱UFJ銀行、京葉銀行、楽天銀行

## 1. MIRU.com/MIRU PLUSの運営

- ✓ MIRU.com は、川上資源から川下の各種製品をはじめ、スクラップリサイクル、最先端の電子材料、半導体市場動向まで幅広い情報を提供。
- ✓ 約4,000の有料会員様(国内9割／海外1割)向けに情報配信。(2022年現在)
- ✓ 会員様は大手企業様を中心に、鉄鋼メーカー、非鉄金属製錬メーカー、自動車メーカー、家電機器メーカー、流通商社、リサイクラーまで幅広い業種に支持されている。
- ✓ 2020年よりMIRU PLUSの運営を開始。

## 2. 講演会の運営

- ✓ 自動車、バッテリー、リサイクル等を中心に、オンライン/オフラインで定期的を実施。

## 3. 市場調査

- ✓ 大手企業、大学、研究機関向けの各種調査の実施。

## 4. コンサルティング

- ✓ 長期～短期に渡り、各企業様に特化した情報をご提供。(個別契約を締結)



MIRU.comは、川上資源から川下の各種製品をはじめ、スクラップリサイクル、最先端の電子材料、半導体市場動向まで幅広い情報を提供する資源情報サイトです。

**POINT1**  
収録資源データ250以上収録  
記事本数5万本以上  
独自視点の記事でご提供

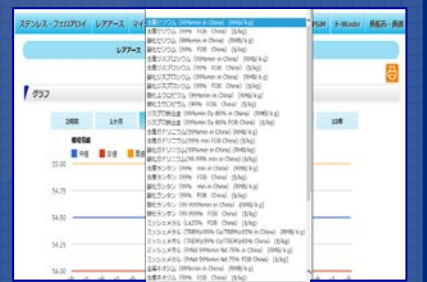
ベースメタル レアメタル、  
フェロアロイ 鉄鋼副資材、  
電池、電子材料 レアアース  
リサイクル原料 エネルギー  
肥料原料 プラスチック etc.



**POINT2**  
記事は月間600本以上  
新着ごと、メタルごとに  
分かりやすく掲載



**POINT3**  
見やすい相場データ  
過去2週間~最大30年分の  
閲覧が可能



<https://www.iru-miru.com/>



- ✓資源採掘企業から鉄鋼、非鉄精錬メーカー、流通、自動車メーカーからエレクトロニクスメーカー、リサイクルまで幅広い情報を取り扱っています
- ✓半導体、電子材料、電池、化学素材系、関係するメーカー情報にも力を入れています
- ✓トータルサプライチェーンに関する大きな情報から小さい情報、関する価格情報まで広範に網羅しています
- ✓市場からのアプローチだけでなく、各種規制に関する面も適時フォローしています
- ✓サイト自体がサーキュラーエコノミーを表現しています✓世界6か国（オーストリア、フランス、オーストラリア、NY、台湾、中国）に現地特派員がおり、リアルな世界の現状をレポートします
- ✓月間PPVは20万~25万アクセス
- ✓ユーザー登録者数は4,000（国内外合わせて）
- ✓関連業界の大手企業様を始め、様々な企業様にご利用いただいています
- ✓日本語版・英語版を提供
- ✓バナー広告枠を設けており、企業の宣伝活動にもご活用いただけます
- ✓情報は2022年1月現在



**安泰科**  
**Antaiko**

<https://www.antaiko.cn/>



<https://tanb.org/index>



<https://www.smm.cn/>



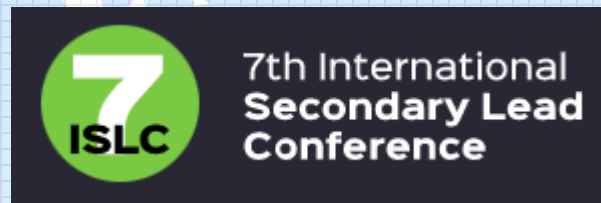
<https://icm.ch/en/>



<https://www.bir.org/>



<https://asianbatteryconference.com/>



<https://secondaryleadconference.com/>

MIRU.comでは、世界中の生の情報をより充実させるため、多くのメディアとのパートナーシップ連携を拡大中です。

※2022年1月現在



時代のテーマに合わせて、「現場」「現物」「現実」に精通した専門家に語ってもらい、闊達なWORKSHOPを展開している。（各WORKSHOPの参加企業数は、平均100名~150名。）

講演会&セミナーには、鉄鋼、非鉄金属、レアメタル及びエレクトロニクス業界の第一級の専門家、学者を始め、官庁、メーカー、リサイクラー、商社等、その他様々な業種の方々が参加。年間5~7回行われる例会では、幅広いテーマの講演会&交流会が開催され、明日の高度技術社会の未来を考える議論を展開しており、従来産業の垣根を越えた商交流も数多く生まれている。



旭化成吉野彰先生をメインスピーカーにお迎えする「BatterySummit」



メディアパートナーとの共同オンラインLive

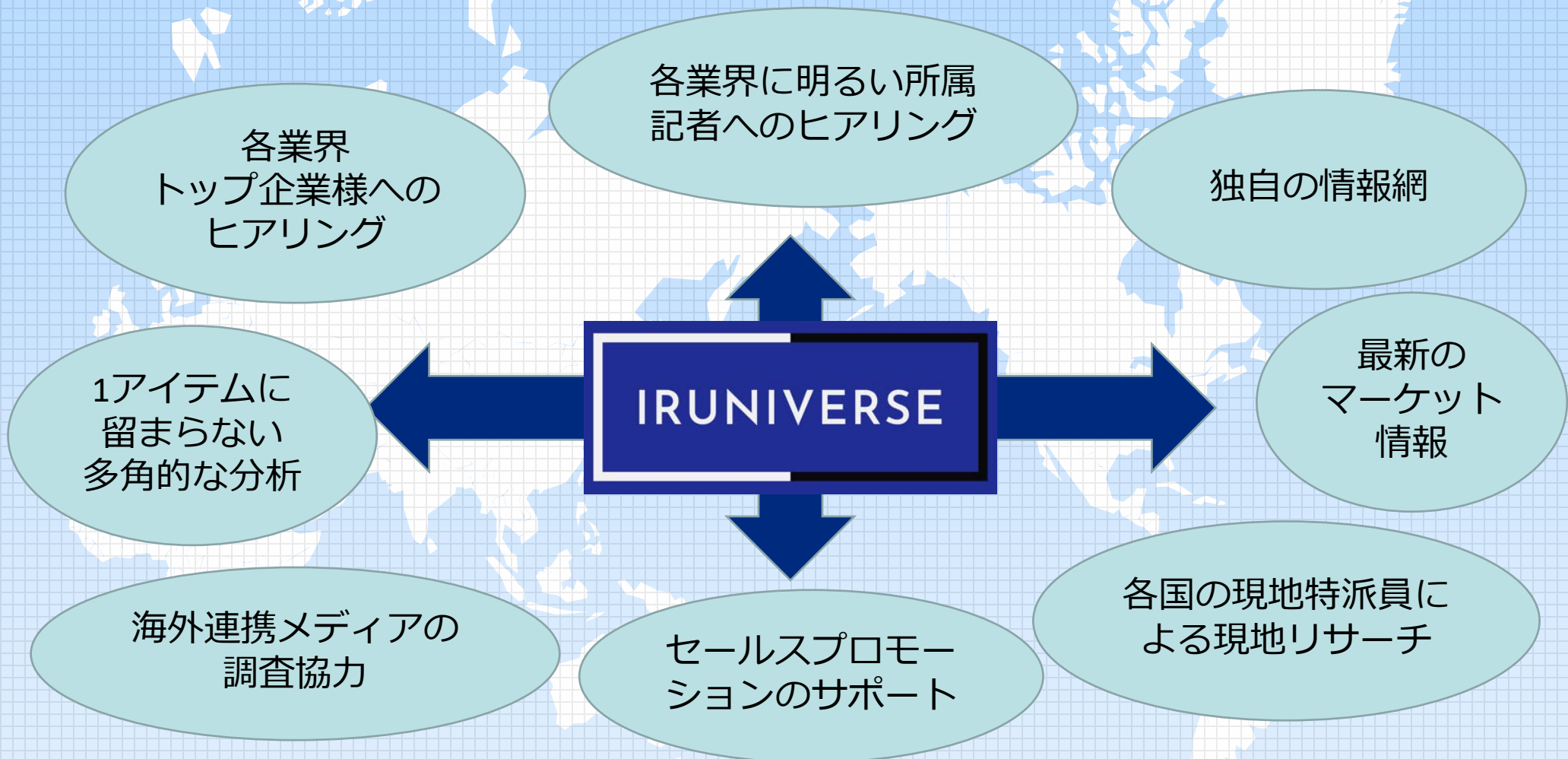


各分野の専門家・第一人者をお迎えしてのMIRU主催オンラインLive

MIRU.comでは、企業様・学生向けのセミナー・講演会等も行っております。（オンライン/オフライン共）ご興味がございましたら、担当までお問合せ下さい。

- 2022年第2回 新春記念講演「Battery Summit 2020」<1/14> at 学士会館（予定）
- 2021年第1回 MIRUオンラインLive「光半導体を巡るトピックと半導体産業に不可欠な素材」
- 2021年第1回 第一回MIRU&SMMオンラインLive「2022年世界経済、鉄、非鉄相場見通し」<12/3>
- 2020年第1回 新春記念講演「Battery Summit 2020」<1/30> at 学士会館
- 2019年第6回「令和時代のNEWリサイクルクリエイターたち」<9/10> at 学士会館
- 2019年第5回「リサイクルシンポジウム2019 #2 廃プラRECYCLE SPECIAL」<7/22> at 学士会館
- 2019年第4回「リサイクルシンポジウムDX 2019」<5/29> at 学士会館
- 2019年第3回「非鉄金属とLMEマーケットの実際」<4/18> at 学士会館
- 2019年第2回「国際タンタル・ニオブサミット2019」<3/6> at KFC HALL
- 2019年第1回 新春記念講演「LIB SUMMIT2019」<1/31> at 学士会館
- 2018年第7回 行く年来る年COPPER CONFERENCE IN 両国<12/11> at KFC HALL
- 2018年第6回リサイクルシンポジウムⅢ「今そこにある危機！2」<10/24> at 学士会館
- 2018年第5回 自動車サミットⅣ「進化するテクノロジーとELVリサイクルの現状」<8/23>
- 2018年第4回 バッテリーサミットⅡ「次世代二次電池の開発動向」<7/23> at 浜松町東京會館
- 2018年第3回 リサイクルシンポジウムⅡ「今そこにある危機！」<6/28> at 学士会館
- 2018年第2回 リサイクルシンポジウム進化、変化するリサイクル業界の今<4/12> at 学士会館
- 2018年第1回 リチウムイオン電池の過去現在未来LiB SUMMIT1 <1/29> at NEC芝俱樂部





独自の情報網をフル活用し、他社とは一味も二味も違う「生」の市場調査を展開しております。

- レアメタルリサイクル流通調査（2005年）Jogmec
- ステンレススクラップの流通調査（2006年）日鐵技術センター
- 韓国のアルミリサイクル流通動向（2007年）アルミ缶リサイクル協会
- 韓国の鉛バッテリーリサイクル流通調査（2005年～2006年）鉛精錬業界
- 中国の希土類資源調査（2007年）資源素材学会 秋田大学
- リチウムイオン電池の原材料動向調査（2009年～2010年）JOGMEC
- レアアースの流通動向調査（2010年）JOGMEC
- レアアース磁石の流通動向調査（2011年）大同興業、大同特殊鋼
- ガスタービン用耐熱材料の調査（2012年）神鋼リサーチ
- 肥料原料（特にリン酸）の流通調査（2012年）大手機械メーカー
- 世界の金属鉱山MAP（2012年）
- 廃触媒のアジア市場流通調査（2014年）大手レアメタルプロセッサー
- 希土類の世界需給実態調査（2015年）大手自動車メーカー
- リチウムイオン電池材料（正極材）の需給予測（2017年）大手自動車メーカー
- タンタル、ニオブ、錫のマテリアルフロー（2019年）JOGMEC
- 黒鉛電極のLCA調査（2020年）大手自動車メーカー
- LIBリサイクルの欧米市場調査（2020年）大手非鉄製錬メーカー
- 欧州におけるELV調査（2021年）大手非鉄製錬メーカー
- 米国におけるE-SCRAP流通調査（2021年）大手非鉄製錬メーカー

個別契約を締結し、短期～長期に渡り、各企業様に特化した情報をご提供しています。

## ■Aプラン（年間契約 1ヶ月 30万円）

- ・ アイテムレポート（月1回）
- ・ 定例ミーティング（月1回）
- ・ 社内向け勉強会（3ヶ月1回）

## ■Bプラン（年間契約 1ヶ月 50万円）

- ・ 技術コンサルティング、企業紹介
- ・ 新事業立ち上げの助言
- ・ 関連する市場調査

## ■Cプラン（年間契約 1ヶ月 80万円）

- ・ 顧問、コンサルティング、M&Aサポート
- ・ 短期～中期～長期での特定のアイテムの相場、市場見通し
- ・ 業界動向、特定の企業情報調査、技術調査

※価格は一例です。

各企業様の状況等に応じて変化するため、個別にシュミレーション・お見積りをさせていただきます。